



## 多言語・多文化社会への課題解決とグローバル人材の育成

Keywords: 多文化共生、ことばと異文化コミュニケーション、ESP、グローバル人材、異言語教育

## ● 研究概要

多文化社会において背景が異なる人々との関係構築や協働的な社会参加、課題解決ができる人材育成・教育を目指して、留学や異文化交流活動へ参加者の学びの実態を調査・分析しています。留学プログラム構築・国際理解教育の教材開発を行う一方、マルチモード・コミュニケーション分析や、理系分野の学生の英語学習方法の提案を試みています。



所属：  
教養・基礎教育部門  
教授  
氏名 服部 圭子  
Hattori Keiko  
khattori@waka.kindai.ac.jp

<http://www.waka.kindai.ac.jp/jyukensei/zengakka.html>

## ● 研究テーマ

## ・多文化・多言語社会の課題と「グローバル人材」育成に関する研究

「多文化共生の地域づくり」・参加者の学びを念頭に、日本で生活する外国人の日本語・生活支援をする機関や地域日本語ボランティア活動を対象に実践研究をしている。また長期・短期留学を経験した学生の語りの談話分析から、その変容や学びを観察し、多文化・多言語化・グローバル化する日本社会および世界に対応できる日本人の資質・態度・技能を含む「異文化能力」養成への貢献を試みている。滞日の子どもたちの言語継承・第二言語としての日本語学習支援とアイデンティティ形成、日本人の子どもたちへの歴史・文化学習を念頭に、おいた移民カルタ(図1)の開発も行った。



図1. 日本・ブラジル移民カルタ



図2. 初中級向け理系英語テキスト『Science for Everyone』金星堂(2013)

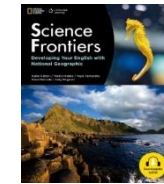


図3. ナショナル・ジオグラフィックを使用した初中級向け理系英語テキスト『Science Frontiers』センゲージ・ラーニング(2016)



図4. 初中級向け理系英語テキスト『Science for Fun!』金星堂(2016)

## ・ことばとコミュニケーションに関する教材開発と実践研究

複言語・複文化意識に基づく《ことばの教育》実現のため、多言語に触れ、日本語をことばとして客観的に捉える言語意識養成を念頭に、「多言語・多文化教材」開発や実践研究を行っている。(「多言語・多文化教材研究」(Web.)

<http://www.waseda.jp/prj-tagengo2013/blog/html/index.html>)。また、視覚的要素を含むLINEでのコミュニケーションの諸相を自然言語の比較から分析している。

## ・理系の学生を対象とした英語教育

Web上の科学分野の記事を用いた英語テキスト(図2・図3・図4)を開発し理系学生の英語教育の在り方を提案した。英語のジャンル・プレゼンテーションという視点からの教育貢献のため、理系専門教員の協力を得て、学生に必要な語彙や実際の論文で使用されている熟語などを掲載した『手引き:BOST WORDS』(図5)も6冊発行した。言語意識・SDGsを考えるハンドブック『世界で活躍するために』(図6)Ⅰ-Ⅲも作成した。



図5. 生物理工学部専門英語の手引き



図6. ハンドブック『世界で活躍するために』

## ● このシーズの想定される活用方法

・国際理解教育・英語・日本語教育・異文化コミュニケーション・地域講座の企画実践・研修・共同研究・講演・出版

## ● これまでの教育シーズ活用例

- ・中学生・高校生を対象とした理系英語の講座、英語キャンプ実践支援、コミュニティでの英会話講座・高校での国際理解授業企画・運営および講座、小学校の外国語活動授業実践研究
- ・日本語学校における研究実践、ユネスコ活動参画、日本語ボランティア養成講座・多言語社会における「ことば」の研修、地域日本語「多文化オアシス☆にほんごおしゃべり会」活動、および異文化コミュニケーション講座

## ● 主要著書・論文等

- 井村誠・拝田清(編)『日本の言語教育を問い直す-8つの異論をめぐって』金星堂 p.184-198(2015)〈編著〉
- 植田晃次・山下仁(編著)『「共生」の内実-批判的社会言語学からの問いかけ-』三元社 pp.127-155(2011)〈共著〉
- 「LINEによる話し合い-合意形成を志向する会話におけるスタンプの機能」村田和代編『これからの話し合いを考えよう』ひつじ書房pp.219-240(2020)〈共著〉
- 「海外ドラマを用いた授業を通したグローバル人材の育成」映像メディア英語教育学会『ATMジャーナル』pp.31-43(2020)
- 「グローバル化する地域における外国人支援活動-参加学生の学びを中心に-」グローバル教育学会『グローバル教育』21号 pp.36-55(2019)
- 「長期交換留学における大学生の学び-韓国の大学単位取得型のカリキュラム-」異文化間教育学会『異文化間教育』48号 pp.45-59(2018)〈共著〉
- 「複言語主義教育の視点を取り入れた「ことば」の活動-大学授業外実践における参加者の学びと課題-」仁科恭徳他(編)『応用言語学の最前線-言語養育の現在と未来-』金星堂pp.45-59(2017)
- 「地域日本語教育からみる国際理解教育の課題-生活のためのことばの視点から」日本国際理解教育学会『国際理解』vol.16 明石書店 pp.74-82(2010)